

人形劇団えりっこ「いきてるよ」公演

平成30年3月29日

北海道の専門の人形劇団「えりっこ」を納内時計台プラザに招いて、「あかずきん」と「いきてるよ」を公演しました。「えりっこ」は様々な人形を操り、どんな場所でも公演出来るように造られていて、全国各地で公演しています。「あかずきん」は、身の回りにある物で、あっという間にお人形を作って演じてくれました。「いきてるよ」は、「ぶたの子」「キツネの子」「ウサギの子」と「くまのおじいさん」が登場し、「生きていることの喜び」と「ちょうちょ」の死を通して「命の大切さ」を教えてくださいました。春休み期間中で、お母さんと一緒に児童や納内保育園の園生、納内小学校の児童、就労支援センター青空と、あかとき学園の入所者など、子供たちは歓声を上げ、大勢の方々が楽しみ、最後にお人形に触れたり一緒に写真を撮りました。

